

2026年3月26日

各位

三井住友信託銀行株式会社

### ハイパースケールデータセンタープロジェクトへの出資参画について

三井住友信託銀行株式会社(取締役社長: 大山 一也、以下「当社」)は、三井物産リアルティ・マネジメント株式会社(東京都千代田区、代表取締役社長: 大矢 孝)がアセットマネジメント業務を務めるハイパースケールデータセンター(※)プロジェクト(以下「本プロジェクト」)に対し、本邦有力事業者と共同で出資しましたのでお知らせします。

本プロジェクトは、大阪圏に所在するハイパースケールデータセンターにかかる信託受益権および、運用合同会社の51%について、三井物産リアルティ・マネジメント株式会社が運営するコアファンドを通じて当社を含む本邦投資家が取得するものです。

当社は、AIセクターの急速な拡大やクラウドサービス需要の高まりを受け、幅広い産業分野の革新を支える基盤としてデータセンターアセットの普及拡大を支援すべきとの考えの下、出資を決定しました。本プロジェクトへの参画を通して、高品質なデータセンターサービスの安定的な提供や、先端デジタルインフラの強化を促進し、日本の産業の持続的な発展に資するインフラ基盤構築に貢献していきます。

三井住友トラストグループは、「託された未来をひらく」をパーパス(存在意義)に掲げ、持続可能な社会インフラの整備や日本経済の活性化を目指し、社会課題解決に資する投資を推進しています。デジタル社会の一層の進展に合わせ、当グループは今後もデジタルインフラの強化・整備に資する投資を積極的に推進し、持続可能な社会の実現に貢献していきます。

#### 【データセンターの概要】

所在地	大阪圏
運用開始日	2026年3月

#### 【アセットマネジメント会社の概要】

会社名	三井物産リアルティ・マネジメント株式会社
本社所在地	東京都千代田区
代表者	大矢 孝
業務内容	不動産アセットマネジメント事業

(※)グローバルクラウドサービス事業者が大量のデータ処理を行うための大規模なデータセンター

以上